

*えんい*の現況

REPORT2015

遠州信用金庫 ディスクロージャー誌

平成27年 4月▶9月



遠州信用金庫

預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

平成 27 年 9 月末	
預 金	4 2 1, 5 6 3
貸 出 金	2 1 6, 1 8 1

<参考>

(単位：百万円)

平成 27 年 3 月末	
	4 1 2, 4 2 1
	2 1 7, 2 5 5

貸出金の業種別内訳

(単位：百万円)

平成 27 年 9 月末	
製 造 業	3 2, 6 4 7
農 業、林 業	4 6 6
漁 業	6 4 4
鉱業、採石業、砂利採取業	1 5 3
建 設 業	1 5, 5 1 7
電気・ガス・熱供給・水道業	2 0 5
情 報 通 信 業	2 1 9
運輸業、郵便業	3, 7 1 6
卸売業、小売業	1 7, 1 1 4
金融業、保険業	4, 0 4 4
不 動 産 業	3 0, 2 9 8
物 品 質 貸 業	1, 0 7 7
学術研究、専門・技術サービス業	1, 1 6 4
宿 泊 業	1, 5 7 9
飲 食 業	2, 3 0 9
生活関連サービス業、娯楽業	2, 9 6 3
教育、学習支援業	1, 3 9 9
医 療、福 祉	9, 4 2 6
その他のサービス	6, 1 3 7
地 方 公 共 団 体	1 3, 2 0 8
個 人	7 1, 8 8 6
合 計	2 1 6, 1 8 1

<参考>

(単位：百万円)

平成 27 年 3 月末	
	3 3, 4 4 3
	6 3 7
	6 5 4
	2 1 5
	1 6, 3 7 7
	1 7 9
	2 0 1
	3, 8 0 4
	1 7, 5 6 2
	4, 0 4 1
	2 9, 8 1 0
	1, 1 4 7
	1, 1 2 0
	1, 8 2 5
	2, 5 0 2
	2, 8 5 8
	1, 4 0 4
	8, 7 0 4
	6, 6 4 3
	1 4, 5 3 3
	6 9, 5 8 6
	2 1 7, 2 5 5

有価証券の時価情報

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

平成 27 年 9 月末					
	取得原価 (償却原価)	貸借対照表 計上額	差額		
				うち益	うち損
株式	1, 6 5 2	1, 7 0 1	4 8	2 1 4	1 6 6
債券	1 3 2, 0 8 6	1 3 5, 2 0 1	3, 1 1 4	3, 1 3 5	2 0
国債	2 3, 6 9 1	2 4, 2 6 4	5 7 2	5 7 2	0
地方債	5 3, 9 3 6	5 5, 3 8 7	1, 4 5 0	1, 4 6 9	1 8
社債	5 4, 4 5 8	5 5, 5 5 0	1, 0 9 1	1, 0 9 3	1
その他	3, 2 2 4	3, 3 5 3	1 2 8	2 1 9	9 1
合 計	1 3 6, 9 6 4	1 4 0, 2 5 6	3, 2 9 2	3, 5 7 0	2 7 7

<参考>

(単位：百万円)

平成 27 年 3 月末				
取得原価 (償却原価)	貸借対照表 計上額	差額		
			うち益	うち損
2, 2 1 0	2, 4 3 1	2 2 0	2 7 6	5 6
1 2 5, 2 9 7	1 2 8, 3 1 0	3, 0 1 2	3, 0 4 9	3 6
2 3, 7 7 1	2 4, 3 2 0	5 4 9	5 4 9	0
4 8, 6 6 5	5 0, 0 6 9	1, 4 0 4	1, 4 2 9	2 5
5 2, 8 6 0	5 3, 9 1 9	1, 0 5 8	1, 0 7 0	1 1
3, 9 0 6	4, 1 6 8	2 6 1	2 9 4	3 3
1 3 1, 4 1 4	1 3 4, 9 0 9	3, 4 9 4	3, 6 2 1	1 2 6

- (注) 1. 「貸借対照表計上額」は各期末時点における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。
2. 「うち益」「うち損」はそれぞれの「評価差額」の内訳です。
3. 上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

平成 27 年 9 月末
該当ありません

<参考>

(単位：百万円)

平成 27 年 3 月末
該当ありません

売買目的有価証券

(単位:百万円)	
平成 27 年 9 月末	
売 買 目 的 有 価 証 券	該当ありません

<参考> (単位:百万円)	
平成 27 年 3 月末	
	該当ありません

時価評価のない有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位:百万円)	
平成 27 年 9 月末	
子会社・子法人等株式	2 2
非上場株式	2 6
組合出資金	4 3

<参考> (単位:百万円)	
平成 27 年 3 月末	
	2 2
	2 6
	4 0

損益の状況

(単位:百万円)	
平成 27 年 9 月末	
業 務 純 益	4 5 6
コ ア 業 務 純 益	3 4 6
経 常 利 益	4 5 6
当 期 純 利 益	4 2 6

<参考> (単位:百万円)	
平成 27 年 3 月末	
	1, 0 8 4
	8 2 2
	1, 2 0 3
	1, 0 5 9

○ 業務純益 信用金庫の主業務活動によって得た純利益を表すものです。

○ コア業務純益 「業務純益」に「一般貸倒引当金繰入額」を加え、「国債等債券 5 勘定戻」を控除したものであり、信用金庫本来の事業活動のみの利益を表すものです。

金融再生法ベースの債権区分による開示（単体）

(単位:百万円)	
平成 27 年 9 月末	
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	6, 4 6 5
危 険 債 権	1 3, 4 5 6
要 管 理 債 権	1, 2 5 2
正 常 債 権	1 9 6, 5 3 2
合 計	2 1 7, 7 0 7
不 良 債 権 比 率	9. 7 2 %

<参考> (単位:百万円)	
平成 27 年 3 月末	
	6, 9 1 4
	1 3, 4 8 1
	1, 2 9 7
	1 9 7, 1 9 9
	2 1 8, 8 9 3
	9. 9 1 %

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第 4 条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

1. 平成 27 年 9 月末の「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、同年 3 月末時点における債務者区分を前提とし、3 月末から 9 月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに経営状況、返済状況等に重大な変化があった債務者を対象に、当金庫の定める自己査定基準に基づき債務者区分を見直し、それぞれ 9 月末の残高をもって計上しております。

また、平成 27 年 3 月末における破綻懸念先以下の債務者および新たに破綻懸念先以下となった債務者の回収額と担保処分可能見込額については半期中の変動を勘案しております。

2. 平成 27 年 9 月末の「要管理債権」の金額は、同年 3 月末時点における債務者区分を前提とし、要注意先の債務者に対する債権のうち同年 3 月末から 9 月末の間に、新たに 3 ヶ月以上延滞となった債権および新たに貸出条件を緩和したことを確認している債権を見直し、それぞれ 9 月末の残高を反映しております。

3. 各債権区分の内容はそれぞれ次のとおりです。

○ 破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産、会社更生等の事由により経営破綻に陥っている取引先に対する貸出金およびこれらに準ずる債権

○ 危険債権

財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った貸出金の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権

○ 要管理債権

「危険債権」「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」を除く 3 ヶ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権

単体自己資本の構成

(単位：百万円、%)	
平成 27 年 9 月末	
自己資本額	22,179
コア資本に係る基礎項目	22,199
コア資本に係る調整項目	20
リスク・アセット	161,633
自己資本比率	13.72%

(注) 上記の自己資本比率は、信用金庫法第 89 条第 1 項において準用する銀行法第 14 条の 2 の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうか判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

単体自己資本の充実度

(単位：百万円)	
平成 27 年 9 月末	
信用リスク・アセットに対する所要自己資本額	6,014
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額	450
単体総所要自己資本の額	6,465

(注) 信用リスク・アセットに対する所要自己資本額＝信用リスク・アセット×4%

オペレーショナル・リスク相当額の算定には、基礎的手法を採用しています。

単体総所要自己資本の額＝単体自己資本比率の分母の額×4%

無料相談会

年金相談会	社会保険労務士による営業店ごとの個別相談を 12 回開催しました。
相続・遺言相談会	みずほ信託銀行財務アドバイザーによる個別相談を 6 回開催しました。
税務相談会	税理士による個別相談を 6 回開催しました。
法律相談会	顧問弁護士による個別相談を 6 回開催しました。

T O P I C S

4 月 1 日	新規採用職員 28 名の入庫式を開催
4 月 1 日	「新 9 大疾病保障付住宅ローン」取扱開始
	「リピートプラン(マイカー)、リピートプラン(教育)、リピートプラン(無担保住宅)」取扱開始
5 月 10 日	小さな親切運動「第 1 回クリーン作戦」へ参加
5 月 18 日・19 日	えんしん「ゆとりッチ倶楽部」の一泊バス旅行
5 月 20 日・21 日	『世界文化遺産比叡山延暦寺と宝塚歌劇団』の旅を 2 回に分けて実施
5 月 20 日～7 月 31 日	季節特別融資(夏季資金)を取扱
6 月 1 日～6 月 30 日	「しんきん『地域応援』キャンペーン」を実施
6 月 1 日～7 月 31 日	「えんしんサマーキャンペーン」を実施
6 月 2 日・4 日	第 2 回えんしんグラウンドゴルフ大会開催
6 月 12 日	静岡県信用金庫共同献血事業に参加
6 月 13 日・14 日	「WE LOVE 遠州浜松・浜名湖フェスティバル」を共催
6 月 15 日	「信用金庫の日」緊急用ホイッスルを配布
6 月 18 日	第 66 期通常総代会を開催
7 月 15 日	交通安全キャンペーン「SHINKIN BANK370 万ピカッと作戦 2015」に参加
7 月 22 日・23 日	「第 9 回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2015」を共催
8 月 29 日	第 25 回「えんしんファミリー映画会(上映作品：ヒックとドラゴン 2)」を開催
9 月 1 日～12 月 30 日	「『しんきんの絆』復興応援定期積金Ⅱ」取扱開始



世界文化遺産
比叡山延暦寺と宝塚歌劇団の旅



第 2 回グラウンドゴルフ大会



第 66 期通常総代会



第 25 回えんしんファミリー映画会

■ えんしん経営者クラブ

会員企業に対し、メール・FAX等で経営・助成金情報等の定期情報を発信しました。
また次のセミナー・イベントを開催しました。

- 4月13日・14日 新入社員教育研修
5月27日 ビジネスフェア視察ツアー
6月22日 海外チャレンジセミナー第2弾&交流会



海外チャレンジセミナー

■ 金融円滑化への取組

地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、地域金融の円滑化に取り組んでいます。また、中小・零細企業等のお客さまや、住宅ローンをご利用のお客さまの、資金繰りや返済計画などに関する各種ご相談に真摯にお応えするため、各営業店および相談センターに「金融円滑化相談窓口」を設置しています。

■ 地域密着型金融推進計画

遠州信用金庫では、お客様への日常的・継続的な訪問活動を通じて、地域密着型金融の一層の推進を図るため、以下の基本方針を定め、3大項目を重点施策として活動しています。また本年度は、「地方創生」に向けた地方公共団体による「地方版総合戦略」の策定や、各種施策の円滑な実施に積極的に協力していくことを通じて、地域密着型金融の深化を図ります。

I. 基本方針

1. 金庫経営の基本であるCS(お客さま満足度)の向上に結びつけた地域密着型金融推進活動に全役職員で取組みます。
2. 地域の情報をお客さまの繁栄および地域の活性化に繋げ、ひいては当金庫経営力の一層の強化を図ります。
3. お客さまおよび地域のニーズに応えられる人材を育成します。

II. 取組方針

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
ライフステージに応じた最適なソリューションを提案いたします。
2. 地域の面的再生への積極的な参画
成長分野の育成や産業集積による高付加価値化などの地域の面的再生に向けた取り組みに、積極的に参画いたします。
・地域資源の発掘・活用による地域活性化支援および、お客さまのニーズに対応したビジネスマッチング支援
・地域を担う若い世代への金融知識の普及
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信
地域密着型金融の取り組みに関して、具体的な目標やその成果を、地域や利用者に対し積極的に情報発信していきます。
・地域密着型金融の取り組みに関する情報発信
・地域・利用者に対する情報発信および意見の反映

III. 具体的施策実施実行のための人材育成

1. 課題解決、目利き力を有する人材を育成するためのカリキュラムを作成し研修を実施
2. 各種コンサルティング知識、中小企業施策等の勉強会を開催
3. 営業力の向上とコンサルティング能力の強化を目的とした勉強会および事業所開拓の実戦訓練を実施

IV. 数値目標

項目	目標(年間)
創業・新事業開拓支援件数	30先
農商工マッチング支援件数	20件
金庫ホームページ上での地域観光情報の発信件数	200件

営業地区

静岡県浜松市・湖西市・磐田市・袋井市・掛川市・周智郡、愛知県豊橋市

ネットワーク

店舗

本部	浜松市中区中沢町 81-18	TEL 053-472-2111	FAX 053-472-2158
相談センター	浜松市中区中沢町 81-18	TEL 0120-046-022 (フリーダイヤル)	
本店営業部	浜松市中区中沢町 81-18	入野支店	浜松市西区入野町 878-1
笠井支店	浜松市東区笠井町 296-1	細江支店	浜松市北区細江町気賀 275
三方原支店	浜松市北区初生町 1262-3	積志支店	浜松市東区有玉北町 784-1
浜北支店	浜松市浜北区小松 416	萩丘支店	浜松市中区小豆餅四丁目 1-25
中島支店	浜松市中区中島三丁目 28-15	葵西支店	浜松市中区葵西五丁目 14-12
三ヶ日支店	浜松市北区三ヶ日町三ヶ日 907-2	赤佐支店	浜松市浜北区於呂 1472-1
引佐支店	浜松市北区引佐町井伊谷 2096-1	中川支店	浜松市北区細江町中川 7172-768
雄踏支店	浜松市西区雄踏町宇布見 9315-5	都田支店	浜松市北区都田町 8502
新居支店	湖西市新居町新居 3358-8	湖西支店	湖西市鷺津 1098-1
舞阪支店	浜松市西区舞阪町浜田 288	高丘支店	浜松市中区高丘北一丁目 51-1
中野町支店	浜松市東区中野町 670-1	豊田支店	磐田市森下 1007-11
舘山寺支店	浜松市西区舘山寺町 2370	半田支店	浜松市東区半田山五丁目 2-15
和田支店	浜松市東区和田町 869-1		

店舗外ATMコーナー

病院等

聖隷浜松病院

聖隷三方原病院

浜松医科大学附属病院

デパート・ショッピングセンター等

ザザシティ浜松

遠鉄百貨店イ・コ・イスクエア

遠鉄ショッピングタウンリブロス笠井

サークルK浜北中条店

遠鉄ストア浜北店

なゆた浜北

プレ葉ウォーク浜北

ピーワンプラザ大人見店

イオンモール浜松志都呂

カインズホーム浜松雄踏店

杏林堂薬局志都呂店

ファミリープラザあらい

マム篠原店

イオンモール浜松市野

遠鉄ストア天王店

遠鉄ストア富塚店

イオン浜松西店

ショッピングセンターベル2 1

ザ・ビッグ浜松萩丘店

杏林堂薬局姫街道店

イオンタウン湖西

クックマート浜名湖西店

遠鉄ストア池田店

マックスバリュ豊田店

その他

引佐協働センター

静岡文化芸術大学

プレスタワー

浜名湖競艇場

常葉大学浜松キャンパス

富士山静岡空港

名古屋駅（JRセントラルタワーズ） 中部国際空港（セントレア）

相談センター

本店2階「相談センター」にてスタッフが各種のご相談を承ります。

※一部については事前の予約が必要となります。

相談時間

日曜日および祝日を除く 午前9時～午後5時

相談内容

住宅・各種ローン、年金受給に関する手続き等のご相談
税務、法律、経営、相続・遺言に関するご相談

